

通告番号 番

令和 6 年 5 月 31 日 午 前
時 分 受 領
後

氏 名 高 橋 光 印

流山市議会議長 坂巻 儀一 様

市 政 に 関 す る 一 般 質 問 通 告 書

第 2 回 定 例 会 に お け る 一 般 質 問 を 下 記 の と お り 通 告 し ま す 。

質 問 事 項	要 旨 (質意を明確、具体的に)
1 防災対策について	<p>(1) 地域防災計画における「被害の概数」の避難者数(発災1日後・冬18時)を25,520人から、10,044人と6割削減したことについて問う。</p> <p>(2) 令和6年度一般会計予算に対して、議会全体の合意事項としてまとめた指摘要望事項「安心・安全で快適に暮らせるまち」の3つの項目(①災害備蓄食料の備蓄量は、避難所避難者数を基に決定している根拠を改めて検証されたい。②地域防災事業について、これまでの大規模災害の教訓を活かし、防災訓練などを通じて地域防災力の更なる向上を図られたい。③能登半島地震を受けて、不足が懸念される防災上のトイレや水の確保対策を強化・充実されたい。)については、どのように取り組むのか。</p>
2 マイナンバーカードに関係する各施策について	<p>(1) 秋に予定されている「紙等の健康保険証の廃止」について問う。</p> <p>ア 本市におけるマイナンバーカードの保有率、健康保険証の紐づけ、マイナ保険証の利用率について問う。</p> <p>イ 病院、診療所におけるカードリーダー設置状況及び他人の情報がひも付けされた等のトラブル事例は発生していないか。</p> <p>ウ 重度障がい者や介護を要する高齢者など、マイナ保険証の取得・利用・管理を本人ができない場合の対応について</p> <p>エ マイナンバーカードを持たない市民や、マイナ保険証を持たない市民の健康保険証はどうなるのか。また、医療を受ける際に支障となつてはいけないと考えるがどうか。</p> <p>(2) マイナ保険証等の導入に伴う流山市の諸経費について問う。</p>
3 自治会館の老朽化対策について	<p>(1) 市内の自治会館の現状・課題について問う。</p> <p>ア 自治会館数、築年数はどのようになっているか、改築の要望はどのように把握しているか。</p> <p>イ 自治会館の改築への補助金制度はどのようになっているのか。また資材等が高騰している現在、補助制度を見直しすべきと考えるがどうか。</p> <p>ウ 松ヶ丘自治会館は築50年以上になり、選挙時の投票所や様々な市民団体にも利活用される等、地域コミュニティの拠点となっていることから補助の加算を考えるべきではないか。</p>